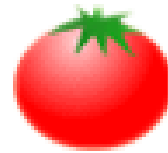


やさいレポート（令和5年10月号）



トマト



発行日：令和5年10月6日

1. 卸売価格の動向

○706円/kg（10月3日）

➢ 平年比：134%

○10月の価格見通し

前半：高値水準で推移

後半：平年並みで推移

（農林水産省、東京都中央卸売市場）

2. 小売価格の動向

○794円/kg（9月全国平均）

➢ 前月比：120%、平年比：103%

➢ 東京：407円（4玉）

➢ 大阪：140円（1玉）

○特売店舗数／調査店舗数

➢ 東京：6/20（前月9/20）

➢ 大阪：2/10（前月3/10）

（機構調べ）

3. 家計消費動向

○384g/人（8月全国平均）

➢ 前月比：100%

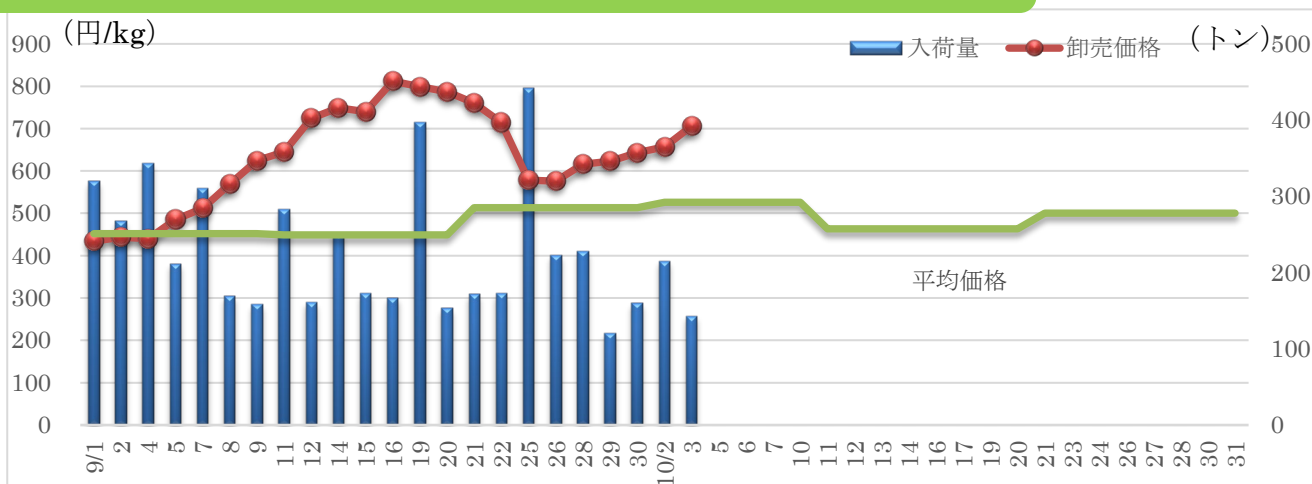
➢ 前年同月比：105%

○3,783g/人（2022年年間）

➢ 前年比：93%

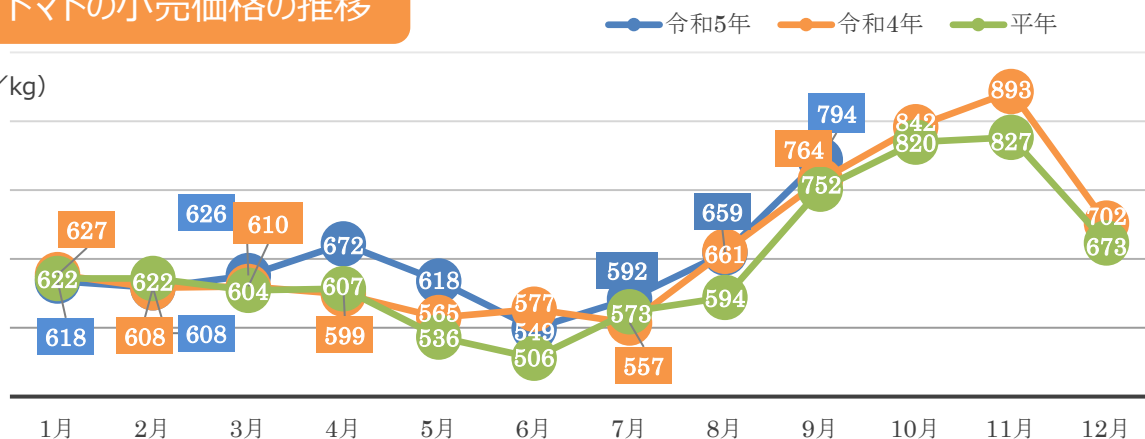
（総務省統計局家計調査）

4. トマトの卸売価格と入荷量の推移（東京都中央卸売市場）



5. トマトの小売価格の推移

(円/kg)



6. 主産地の生育・出荷動向

産地名	作付面積	作況	生育進度	出荷進度
青森県津軽北西部 (8/29)	前年並み	平年並み	早い	早い
宮城県東松島市 (9/1)	減少	平年並み	平年並み	平年並み
福島県会津 (9/14)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み
静岡県小笠 (大玉) (9/21)	前年並み	平年並み	平年並み	-
静岡県志太榛原 (大玉) (10/3)	前年並み	平年並みの見込み	遅い	-
岐阜県飛騨 (9/29)	増加	やや良	平年並み	平年並み
愛知県豊橋市 (8/23)	減少	平年並みを見込む	平年並み	-
三重県桑名市長島町 (9/21)	前年並み	平年並み	平年並み	-
山口県阿東地区 (9/26)	前年並み	不良	遅い	遅い
大分県竹田市 (7/26)	前年並み	やや不良	平年並み	平年並み

※特記ない場合は平年比。()内は調査日。

(機構調べ)



岐阜県飛騨：ハウス内の様子

7. 向こう1ヶ月の気象情報 (10/07~11/03)

		週別の天候		
10/07~ 10/13	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、前線や湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
10/14~ 10/20	北・東日本日本海側では、天気は数日の周期で変わります。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わりますが、湿った空気の影響を受けやすいため、平年に比べ晴れの日が少ないでしょう。			
10/21~ 11/03	北日本日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 北・東日本太平洋側と西日本では、天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。 東日本日本海側と沖縄・奄美では、天気は数日の周期で変わります。			
		平均気温 (1か月)	降水量 (1か月)	日照時間 (1か月)
北日本	日本海側	低20 並30 高50% 高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
東日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並みか高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
西日本	日本海側	低20 並40 高40% 平年並みか高い見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少30 並30 多40% ほぼ平年並の見込み	少30 並40 多30% ほぼ平年並の見込み

(気象庁1か月予報)

8. 輸入動向 (生鮮トマト)

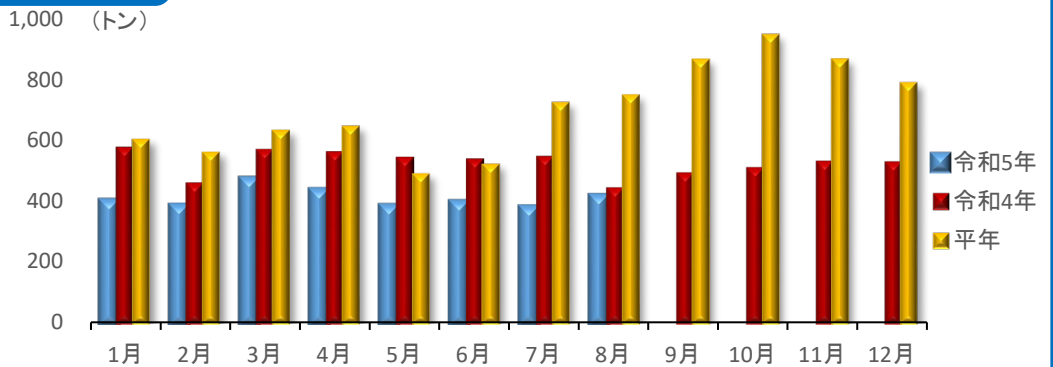
○415 t (8月輸入量)

➢ 前年同月比：94%

○輸入先国ベスト3

- 1位 韓国 312トン
- 2位 カナダ 69トン
- 3位 米国 18トン

(財務省貿易統計)



9. 一口メモ

9月は、福島産などの東北産や北海道産は、これまでの前進入荷や高温による小玉傾向や花落ちなどにより、市場入荷量が伸びず、平年を上回りました。

10月は、福島産などの東北産や北海道産が生育前進や高温による樹勢低下により、一部の産地で切り上がりが早まる中、後続の千葉産や愛知産などは高温により花落ちた段があることなどから入荷量は伸びないものの、熊本産の生育が順調なことから徐々に市場入荷量が安定することで、価格は前半が平年を上回るものの、後半は平年並みの見込みです。

本データは全てベジ探から入手できます。
詳細はベジ探をご覧ください。

ベジ探：<https://vegetan.alic.go.jp/>
＜問い合わせ先＞

農畜産業振興機構

野菜振興部 需給業務課

Tel:03-3583-9793